



日本で働く外国人への理解

在留外国人は昨年末時点で約293万人にのぼり、全国的に外国人住民が増えています。三原市でも約2310人(人口の約2.5%)の外国人が暮らし、そのうち約半分が技能実習生として働いています。出入国管理及び難民認定法が改正され、在留資格に「特定技能」が追加されたことにより、企業で働く外国人は今後さらに増加すると見込まれています。

職場や地域になじみながら生活している人がいる一方で、外国人住民の中には母国を離れ知らない土地で不安を抱えながら仕事や生活をしている人もいます。言葉の壁による「コミュニケーション不足や習慣などの違いから職場になじめなかったり、ごみの出し方で周辺住民とトラブルに発展したりするケースも発生しています。文化や習慣、言葉が異なる国

の人たちと一緒に暮らしていくためには、まずは相手を知ることが大切です。普段の生活の中であいさつをしたり、相手の国の言葉を1つ覚えたりするなど、互いを理解するためのちよつとしたぎっかけづくりをしてみましょう。

中央公民館の日本語学習ボランティア養成講座では、市内に在勤・在住する外国人に日本語学習の支援を行なっています。参加者からは「言葉だけでなく、日本の文化を知ることができるといふ違いに気づき、理解を深めることができている。」

みんなが同じ生活者であり、大切な住民です。国籍や民族などの違いに関わらず、共に支え合い、誰もが安心して暮らせる社会の実現をめざしましょう。

(人権啓発広報編集委員会)

人権標語

(中学1年生の作品)

気づいてよ かげの私の わげび声

困っている事があれば相談してください。

【相談窓口】

ひろしま外国人多言語総合相談(専門相談)

時 毎週木・土曜日10時~12時、13時~16時

所 ひろしま国際センター(広島市中区中町)

問 ☎0120・783・806

※電話でも相談できます。

※生活に役立つ情報は

「広島在住外国人生活情報

サイト」で見

ることができ

ます。



▲専用サイトの2次元コード

「三原市×三原テレビ×FMみはら」連携

ミハラ発信会議②

「中学校吹奏楽まつり」をテレビ・ラジオで放送

市と三原テレビ放送・FMみはらは、連携して情報を発信するため「ミハラ発信会議」を設置しています。このコーナーでは、会議の活動や各メディアの情報などをお知らせします。

「中学校吹奏楽まつり」を9月19日、芸術文化センター ポポロで開催しました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため無観客での開催となりました。三原テレビ放送(11ch)・FMみはら(87.4MHz)では、番組で会場の様子を放送します。生徒たちの息の合った演奏をお楽しみください。

三原テレビ放送 M-CAT

放送日時 10月3日(土)19時~、  
10月4日(日)13時~

※三原テレビ放送を見るには加入が必要です。

問 三原テレビ放送 ☎0848・63・8600

FMみはら FMみはら 87.4MHz  
FOR LIFE RADIO

放送日時 10月10日(土)10時~

※市が配布しているFM告知端末ラジオやスマートフォンでも聞くことができます。

問 FMみはら ☎0848・67・0874